

# 患者の声

## がん患者会ネットワーク会議

- ◎拠点病院でアンケートを取って、患者の生活実態を明らかにしてほしい
  - ・治療を受けながら仕事を続けている患者の、仕事との両立に関する現状
  - ・就労・再就職について
  - ・在宅医療の患者の現状について
  
- ◎30歳代の女性の検診の強化
  - ・現行の視触診にエコー検査を加えてほしい。
  - ・乳幼児健診のとき、母親の検診を並行して実地できないか
  
- ◎患者会の存在を、行政の配布資料などに入れてPRしてほしい
  
- ◎がん患者の雇用の促進(体力に応じて働ける職場の提供など)
  
- ◎がん患者(特に在宅療養患者)の介護認定の迅速化
  - ・高齢者と同じ仕組みでは時間的に間に合わない(取扱機関を別にする)
  - ・精神的負担だけではなく、経済的負担の軽減が必要
  
- ◎がん患者の経済的負担に対する支援の仕組みを作してほしい
  - ・高額療養費の下限についてなど、情報を迅速に的確に提供してほしい
  - ・保険適用外になっているものの再考
  - ・働き盛りのがん患者の闘病に対する支援がほしい
  
- ◎在宅医療のサポートの仕組みを充実させてほしい
  - ・退院後は民間保険受給外となり、経済的に行き詰ることが多い
  
- ◎骨髄提供者(ドナー)となる県民への育児サービス制度・休業補償制度を創設してほしい
  
- ◎オストマトイレが足りない。